

今年も母の日 梧桐会総会開催



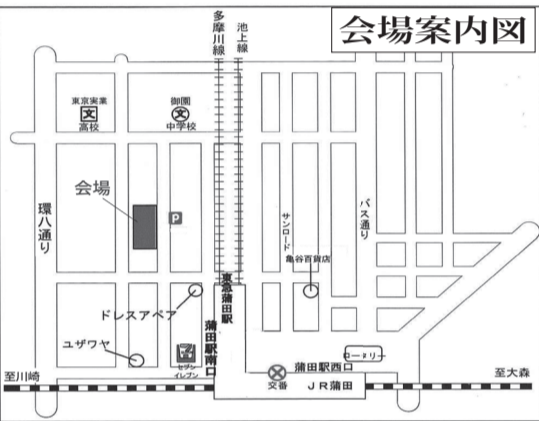
第70号

令和6年4月1日発行
発行所
梧桐会
事務局・東京都大田区新蒲田
3-18-1-507 渡部良彦方
TEL/FAX 03(3730)8117
E-mail: aogiri_kai@yahoo.co.jp
編集人 渡部 良彦
HP担当 齋藤 哲也
発行人 川村 治

第86回 梧桐会総会

日時 5月12日(日) 母の日
12時30分(受付開始)
13時~16時
会場 プラザ・アペア 2F オリジア
(蒲田駅南口) 下図参照
会費 3,000円(新卒者は無料)
当日会場でお支払いください。
プログラム 会長の挨拶・来賓の挨拶
会務報告・会計報告・その他

※当日、お手伝いをしていただける方がいら
っしゃいましたら、12時までに会場にお集
まりください。よろしくお祈りします。



今年、桜の開花が気象の
関係もあり、昨年より二週
間以上も遅くなり、各地の
学校も満開の桜の花に迎え
られた入学式で有ったと思
われますが、大崎高校でも
四月九日(火)に第七八回
の入学式が行われ、二七七
名の新一年生が誕生致しま
した。私事ですが、その前
日に私の地元小学校の入学
式にも参加致しております
て、かわいらしい新入生を
見ておりましたので、大崎
高校の新入生が、大きく尚
一層頼もしくも感じられま
した。この三年間は非高校
生活を楽しんで勉学に励ん
で欲しいと思います。
又、コロナ禍の影響も減
少の一途をたどり、各地
の行楽地にも人の賑わいが
戻ってきた今日この頃です
が、梧桐会会員の皆様方に
は如何お過ごしでしょうか。
日頃から本会の活動に
対し、深いご理解・ご協力
ご支援を頂いております事
を、梧桐会を代表致しまし
て厚く御礼申し上げます。
同窓会「梧桐会」の発足
は昭和十二年(1937年)
七月で、その目的は、会員
相互の親睦向上をはかり、
且つ母校の発展に協力する
こととなっており、全ての
卒業生が会員で有ると思っ
ておりましたが、近年では
同窓会入会の同意書を頂く
ことによる入会とされ、卒
業生全員が会員とはならな
い状況が続いております事
は甚だ残念ではあります。
しかしながら、会費の徴収
が伴う事等により、趣旨の
ご理解を頂けない方もおら
れ、入会者の減少が生じて
おります。
同窓会の運営費用は、新
入会員から頂く、お一人当
たり七千円の終身会費と、
会員の方々からのご寄付に
よって賄われております。

大崎高校の卒業生は、明
治四十四年に往原郡大崎
町立大崎女子実業補習学校
として開校以来、百十年以
上を経過して、同窓会が把
握している昭和二年三月卒
業の方も含めて二万人を遙
かに超える数とはなってお
りますが、現在の同窓会
会員数は住所の分る方で
一万二千名程となっております。
同窓会は都立高校の中でも
毎年同窓会総会を開催し
ている所はあまり無いと思
いますし、継続してきたこ
とへの誇りを感じて次第で
す。とはいえ、現在の幹事
も長年の方々が多く、年齢
的にも厳しい状況になりつ
つ有ります。梧桐会の存続
の為に、ぜひ新たな幹事
をお引き受け頂ける方を募
ります。宜しく御願ひ申し
上げます。
ここで事務局からのお願
いですが、ここ数年、会
報に掲載する原稿のご依頼
を致しても、なかなか
集まらない状況が続いてお
り、会報の編集作業に大変
苦戦しております。在校時
の思い出や近況等の積極的
な寄稿を是非お願ひ申しあ
げます。

以前から梧桐会公式ホ
ムページを開設致してお
り、大変多くの方々にアク
セスして頂き住所変更のご
連絡を始め、数々のご意見
やご要望を頂戴致しました
事改めて深く感謝申し上げ
ます。今後とも梧桐会ホ
ムページをご活用頂き、会
員相互の交流を深めて頂
きたいと願っております。
尚、事務局のFAXも稼
働しておりますので、イン
ターネットをご利用しない
会員様には、こちらの方へ
是非皆様方のご意見等をお
寄せ頂ければ幸いです。

で入会者の減少は梧桐会の
運営にとって厳しいものと
感じておりますが、活動の
減少に繋がらないよう努力
していきたいと思っております。
さて、今年の同窓会総会
は、五月十二日(日)午後
一時から例年通りJR蒲田
駅近く「プラザ・アペア」
にて開催致します。
会員の皆様方には、ぜひ
とも同級・同期・先輩・後輩
をお誘い合わせの上、多数
ご出席下さいませことを心
より御願ひ申し上げます。
数ある都立高校の中でも
毎年同窓会総会を開催し
ている所はあまり無いと思
いますし、継続してきたこ
とへの誇りを感じて次第で
す。とはいえ、現在の幹事
も長年の方々が多く、年齢
的にも厳しい状況になりつ
つ有ります。梧桐会の存続
の為に、ぜひ新たな幹事
をお引き受け頂ける方を募
ります。宜しく御願ひ申し
上げます。
ここで事務局からのお願
いですが、ここ数年、会
報に掲載する原稿のご依頼
を致しても、なかなか
集まらない状況が続いてお
り、会報の編集作業に大変
苦戦しております。在校時
の思い出や近況等の積極的
な寄稿を是非お願ひ申しあ
げます。

会員の皆様には出席のご
予定を組んで頂いた方もお
り、誠に申し訳ない事でご
ざいました。お詫びを申し
上げます。
さて、今年の同窓会総会
は、五月十二日(日)午後
一時から例年通りJR蒲田
駅近く「プラザ・アペア」
にて開催致します。
会員の皆様方には、ぜひ
とも同級・同期・先輩・後輩
をお誘い合わせの上、多数
ご出席下さいませことを心
より御願ひ申し上げます。
数ある都立高校の中でも
毎年同窓会総会を開催し
ている所はあまり無いと思
いますし、継続してきたこ
とへの誇りを感じて次第で
す。とはいえ、現在の幹事
も長年の方々が多く、年齢
的にも厳しい状況になりつ
つ有ります。梧桐会の存続
の為に、ぜひ新たな幹事
をお引き受け頂ける方を募
ります。宜しく御願ひ申し
上げます。
ここで事務局からのお願
いですが、ここ数年、会
報に掲載する原稿のご依頼
を致しても、なかなか
集まらない状況が続いてお
り、会報の編集作業に大変
苦戦しております。在校時
の思い出や近況等の積極的
な寄稿を是非お願ひ申しあ
げます。

昨年の総会風景



□ 本年の梧桐会総会に出席予定です。

※次年度以降の「梧桐会報」の送付について
 郵送を希望します 郵送は不要です
 上の□にチェック(☑)を入れてご返送ください。
 *住所変更の場合は、下記の住所を訂正してご返送ください。
 *郵送の不要な方は、必ずご投函ください。

※郵送希望される方は、左の送り先を正確に記入し、
 訂正・変更等ございましたら、ご記入をお願いします。
 同封の目隠しシールを貼り、投函してください。

旧卒の方で、今年の梧桐会総会に出席予定の
方は、同封のはがきに出席予定に☑を入れ、
できる限り4月中にご投函をお願いします。
同封の目隠しシールをご利用ください。

昭和38年度(昭和39年3月)卒業の方へお知らせ

卒業以来60年を経過致しました今年、同期の集まりを企
画致します
5月12日(日)同窓会総会(別掲参照)にてお会いした
いと思います。
懐かしく感じて頂ける方は、万障お繰り合わせのうえ、
ご参加頂ければ幸いです。
2次会も計画したいと思いますので、夕刻なら参加いた
だける方は世話人まで連絡下さい。

世話人
岩井 攻・坂本武夫・川村 治

我が青春回顧



山口 建史(昭和41年度卒)

私は、東海道新幹線に乗車するときは必ず北側座席を確保している。それは品川駅を通過して間もなく「東京都立大崎高等学校」の表記がある母校を確認したいからだ。もちろん晴天下での霊峰富士を仰ぐことも愉しみにしている。

母校に入学したのは昭和三十九年春である。当時の母校の大学生は、直接受け

合格した者、不合格となった上級高校から天下つてきた者、補欠募集で合格した者の三人種が夫々同人数であった。私は補欠募集組で劣等感もあつたが入学直後に実施された英数国試験ですべて平均点を力バードできたので安堵した記憶がある。実は補欠募集に応募できなかったのは、当時英語教師であった美姉山口洋子からの情報による。ただ、校内では姉弟の關係は極秘とされ当然クラスの英語担任からは外されていた。姉は私の卒業後、日本史の担任だった志村秀三と結婚して奇妙な縁結びとなった。高校での学園生活は謳歌することができた。途中で挫折したが、初めにバレーボール部に所属し、のちに演劇部、後半は仲間とともにスキーサークルを設立し、石打や妙高へ数度の合宿もおこなった。その間、気の合った友人も増え今でもラインにて交流が続いている。つまり、大崎高校での三年間は、我が青春そのものであつたといえる。尤も、勉強の方はさっぱりで、ようやく一浪して大学にいったのも、苦い青春の一部である。

な縁結びとなった。高校での学園生活は謳歌することができた。途中で挫折したが、初めにバレーボール部に所属し、のちに演劇部、後半は仲間とともにスキーサークルを設立し、石打や妙高へ数度の合宿もおこなった。その間、気の合った友人も増え今でもラインにて交流が続いている。つまり、大崎高校での三年間は、我が青春そのものであつたといえる。尤も、勉強の方はさっぱりで、ようやく一浪して大学にいったのも、苦い青春の一部である。

梧桐会報の発送について

今秋から郵送料が上がりま

事務局長 渡部 良彦 (昭和50年度卒)

私が梧桐会報の作成・発送を担当して、間もなく40年になります。大学を卒業して出版社に勤務し、六年間編集の基礎を学び、春退社して梧桐会報を印刷していた会社(昭和28年度卒の先輩が経営)に入社、そこから毎年春に会報を発行し、発送まで行ってきました。

それまでは田口先生が中心となり、学校で宛名を手

ありませんでした。私が印刷会社に入社して間もなくその会社では「電算写植」を導入しました。コンピュータを利用して、文字組をするシステムです。今では簡単にできることですが、当時は百万円以上の出資だったと思います。

その同窓会報担当の方が、某都立高校の会報も担当しており、私が入会したとき、その高校の会報の封入・発送作業をするのときに、発送用名簿も預かったのですが、宛名シールを出力する際の名簿ソフトが使いやすかつたため、梧桐会報でも同じソフトを購入しました。

その後、宛名シールも自分たちでやるということになり、名簿会社からデータを取り出し、それを加工して新たにデータを作り、名簿ソフトに取り入れ、現在の名簿のデータとしました。

導入当初は、ラベル用紙を大量に購入し、宛名シールを作製しました。その膨大な時間がかかってしま、この状況が毎年続くのかと思うとゾッとしました。

このように、はがきに宛名を印字することにより、これまで一方通行だった梧桐会報も、会員の皆様方からはがきを返信していただくことで相互通行となりました。またコロナ禍の時期總會を開催することができないため、その間「書面評決」という形で、郵送不要の連絡をしていたいた方々にも全て発送しました。さらに昨年は、久しぶりの總會のため、出席人数が読めないため、「出席」の金受取人私のはがきを作製し、今度は宛名に宛名を印字しました。このはがきは、「郵送希望・不要」の通知に使います。発送数が増え、そのために封入作業も増えてくるからです。会報はホームページでも見られるので郵送不要か、死亡、転居の連絡に使用しています。

旧教職員宛には「近況欄」として、返信していただくようになっていきます。

これまでの会報の発送は、一切発送業者に依頼せず、すべてわれわれ幹事で行ってきました。そのため名簿の流出等もありません。個人情報の保護のためです。

今後とも、幹事一同頑張つて参りますので、よろしくお願ひいたします。



宛名を印字し会報と一緒に封入

この先自分がどんな人生を送るか、ご存知の方はいらつしやいますか？

初めての人生を歩んで歩んでいる方がほとんどだと思ひますが、特に「年齢を重ねていくこと」を不安に思ひ方は少なくないのではないのでしょうか。あん摩マッサージ指圧師の私から、2つ皆さまにお伝えしたいと思ひます。

1. 健康保険でマッサージ治療を受けられることをご存じですか？

大抵の方は「そんなこと初めて聞いた」「もっと早く知りたかつた！」とおつしやいます。お一人で外出することが難しい方とこゝろへ、あん摩マッサージ指圧師が伺つて施術します。出張施術は厚労省で決められていますが、介護認定、介護保険などは関係なく利用できます。必要なのは

医師の同意書だけです。(そこが少し高い壁ではあります)。ただ、具体的な金額や「保険適用」等の文言は広告してはいけないと、法で決まっているのでご存じない方が多いのです。

貼り薬や飲み薬ではどうにもならない、病院に通うこと自体が苦痛で、治療

患者さんの言葉にハッとすることがあります。「年を取つて初めて、自分の身体が思う様に動かなくなるといふことを知つた。もっと早くに知つていたら、こうならないようにできることがあつたと思ふ。」

体力の衰えを感じ、少しいつで膝や腰が痛くなる自分が情けないとおつしやいます。

私は普段、70〜90代の方と接することが多いので、皆さんが抱えている身体の悩みや暮らしの悩みは「年を取るとみんなこうなる」という共通事項として捉えています。こうした知識は世間の一般常識ではないと気付かされました。

もう治らないという絶望感や、老いていく不安、世の中への不満などを話しながら大笑いできる時間を共有できることにとても感謝しています。私にとってはドラマや映画の中の世界その時代を現実として過ごしてきた方々のお話は、とても興味深く大きな励みになるのです。

自分では自由に動くことができなくなつた方の代わりに、自由に動ける人が動かないくらい時間がかかるようになる。

・家族も、友人も、「みんなあの世に行つちやつたのよ!」と笑いながらおつきやるもの。「最後まで生き残るのもさみしいのよ」といふのが本音。

・「痛い痛い」と家族に言つてもどうにもできない、お互い嫌な思いをするくらいなら言わないほうがいいと、じつと我慢されている。

共通している感情は「さみしさ」あるいは「虚しさ」です。身体がケアをする仕事ではありますが、感情面にも寄り添える施術者でありたいと強く思つていました。

自分では自由に動くことができなくなつた方の代わりに、自由に動ける人が動かないくらい時間がかかるようになる。

・家族も、友人も、「みんなあの世に行つちやつたのよ!」と笑いながらおつきやるもの。「最後まで生き残るのもさみしいのよ」といふのが本音。

・「痛い痛い」と家族に言つてもどうにもできない、お互い嫌な思いをするくらいなら言わないほうがいいと、じつと我慢されている。

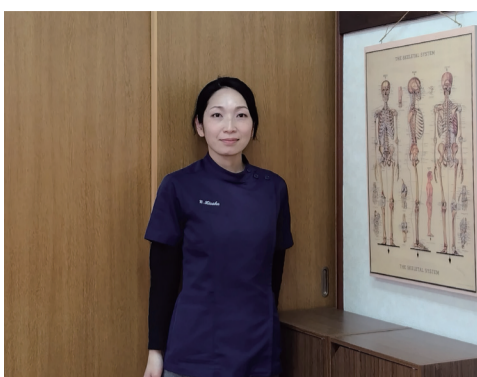
共通している感情は「さみしさ」あるいは「虚しさ」です。身体がケアをする仕事ではありますが、感情面にも寄り添える施術者でありたいと強く思つていました。

卒業生のナンバーも、昭和の続きで平成になつても和の続きで平成になつても、64、65、66と付けてきました。しかし、令和に入り問題が発生しました。90を過ぎると後がなくなつてしまふ。そこで頭にRを付けることにしました。卒業年度(2桁)として「郵便区内特別」を利用することにより、昨年は1通あたり平均して69円に抑えることができました。現在の封入作業は幹事4〜5名で行つていきます。印刷が上がつてから郵便局に出すまでに4〜5日しかあ



幹事による封入作業 (2019年)

マッサージ治療について



木坂 奈緒 (平成9年度卒)

未来のことはピンと来ないという世代の方に、人はこうなつていく、というリアルな声を伝えるのも私の役割のひとつではないかと

未来のことはピンと来ないという世代の方に、人はこうなつていく、というリアルな声を伝えるのも私の役割のひとつではないかと

未来のことはピンと来ないという世代の方に、人はこうなつていく、というリアルな声を伝えるのも私の役割のひとつではないかと

未来のことはピンと来ないという世代の方に、人はこうなつていく、というリアルな声を伝えるのも私の役割のひとつではないかと

未来のことはピンと来ないという世代の方に、人はこうなつていく、というリアルな声を伝えるのも私の役割のひとつではないかと

未来のことはピンと来ないという世代の方に、人はこうなつていく、というリアルな声を伝えるのも私の役割のひとつではないかと

未来のことはピンと来ないという世代の方に、人はこうなつていく、というリアルな声を伝えるのも私の役割のひとつではないかと

寄付のお願い

梧桐会の運営は卒業生の終身会費によってまかなわれております。その中から梧桐会報の発行や郵送料(これが大半を占めます)、總會などに使われています。つきましては会員の皆様方にご寄付を頂戴したいと存じます。同封の払込取扱票に住所・氏名・会員番号(宛名の5桁または(R+)5桁の数字)をご記入のうえ、最寄りの郵便局にて払い込みをお願いします。金額はお気持ちで結構です。宜しくお願ひいたします。

令和5年度卒業生 進路状況

2024年4月2日現在

○大学合格状況

Table with columns for University Name, General, Common Test, Designated, Comprehensive, School Recommendation, and Other. Lists 50 universities and their respective student counts.

○短期大学合格者状況

Table with columns for Short University Name, Male, Female, Total. Lists 4 short universities and their counts.

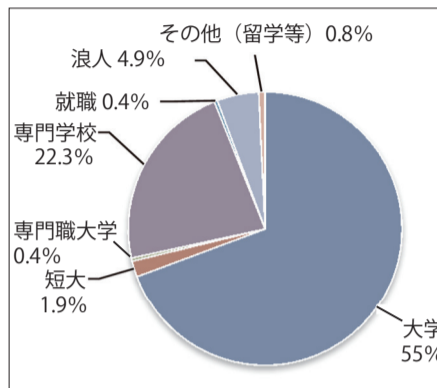
○就職

Table with columns for Company Name, Male, Female, Total. Lists 1 company (Nagishi) and its counts.

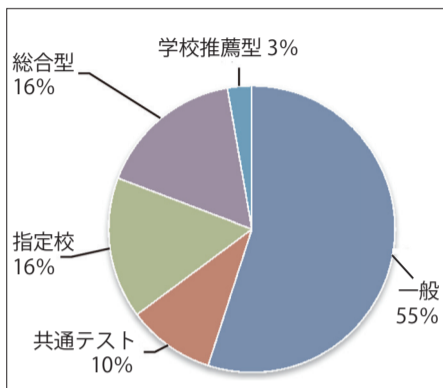
○卒業生進路先状況 (卒業生264名)

Table with columns for Career Path, Number of Students, Percentage. Lists 7 career paths and their respective numbers and percentages.

進路先割合



受験区分別大学合格割合



「副会長の独り言」

同窓会って何だろう？ ふと最近思ってしまった。 私が卒業するときは 卒業生＝同窓生 でも今は卒業生≠同窓生らしい。 今は卒業する前に同窓生になるために入会届が必要らしい。 今年の卒業生は 264名 同窓会に入会したのが183名。 入会者より同窓会員の減少の方が多いのではないだろうか。 このまま入会者が減っていくと同窓会そのものが先々なくなることになりそうだ・・・ 同窓会の意義ってなんだろう？ 私が卒業して数年経った頃だったか 総会にご出席頂いた会員の方に言われた言葉が思い出される。 「まだ若いからね～ 君も定年近くに近づいてきた。 少しずつあの頃の先輩の年齢に近づいてきた。 でも何故だろう あの頃の先輩の笑顔と同じ顔をしている自分がまだ想像出来ない。 さあ！ そんな事より会報や総会の準備だ！ 今年も会員の皆さんに楽しんで頂けるよう万全の準備をしよう。

(T・S)

編集後記

◇桜の花が咲いているうちに原稿がそろいました。4月14日(日)17時08分、最終原稿 決して早いわけじゃない。今年の桜の開花が遅かっただけ。今年も早く

◇昨年11月10日(金)に、創立百周年記念式典が大崎高校にて開催されました。その模様を四面にてお知らせしました。これは、梧桐会報第69号増刊号としてホームページにアップしたものを再掲載したものです。なお、ホームページでは写真がカラーになっています。◇その百周年記念式典のあと、日を改めて祝賀会を開催するために準備をしておりましたが、諸般の事情によりやむなく中止となりました。出席を予定されていた方々にはご迷惑をおかけしました。詳細は、会長挨拶をご覧ください。

教職員の転退

Table listing staff changes with columns for Name, Position, and School. Lists 20 individuals and their transitions.

転入等

Table listing staff changes with columns for Name, Position, and School. Lists 10 individuals and their transitions.

◇昨年、今年と新入会員の数が減少し、会の運営も大変です。卒業すると梧桐会会員になるといふこれまでの常識がなくなりました。たのしみ、残念でありません。ただ、明るい話題もあります。若い方が数名、幹事になっていただきました。これまでの幹事は卒業後20年以上経過している方々です。平均年齢は・・・恐ろしいです。皆さんの中でお時間のある方がいらつしやいましたら、ぜひともお手伝いをお願いいたします。(なべちゃん)

大崎高校創立110周年 記念式典を挙げる

令和5年11月10日

於・大崎高校



山口香東京都教育委員会教育委員の挨拶



鶴田校長の式辞

令和5年11月10日(金)、大崎高校創立百十周年記念式典が、大崎高校体育館および視聴覚室にて、定時制の生徒も出席して盛大に行われました。

午前10時に第一部開式。奏楽部の演奏による校歌斉唱、鶴田校長の式辞、山口香東京都教育委員会教育委員の挨拶、西本PTA会長の祝辞、生徒代表の言葉と続き、来賓紹介、小池百合子東京知事の祝電が披露されました。そして吹奏、次いで箏曲部二名による演奏。ここまでは静かに聞き入っていました。そしてダンス部による演奏。館内に和太鼓の音が響きわたりました。

渡部事務局長の二名が出席、休憩のあとに第二部開始。生徒たちによる企画でした。最初は吹奏楽部による演奏。最後に和太鼓部による演奏。館内に和太鼓の音が響きわたりました。



箏曲部の演奏



吹奏楽部の演奏



↑ 和太鼓部の演奏 ↓



↑ ダンス部の演技 ↓

